夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番
編集兼発行人 吉田甫

お食事のデパート
出前迅速
不二屋
電八八六　一七五〇

密造倉庫を急襲
ポン一万本と原液押収

城磐

磐城署では四日午后五時五十分ころ市内にヒロポンの密造所があることを探知、署員を動員して同市岡小名字馬上薬種業一条一雄さん所有の倉庫を急襲、製造したばかりのヒロポン一万二千六百本を始め密造原液三升を押収、製造主の東京都生れ住所不定無職朝鮮人田中正雄こと呉碧珍(三九)を覚性剤取締令違反現行犯で検挙した。田中は二日夜十時ころ同倉庫に姿を現し日本人の助手二名（いずれも若い女）を使ってヒロポンを密造していたもので、女助手二名はいち早く姿をくらましていた。

同倉庫は同字加藤順一さん(三五)が一条さんから借り受け去る二日更に田中に又貸しをしたもので、加藤さんはポン密造に使用するとは知らなかったと語っている。なお田中は各地で密造を働いていたものと言われ同署では原液の入手経路などを追及している

内郷では二名検挙

内郷署では四日午后五時を期し、内偵を進めていたヒロポンの巣くつ…。同市高坂立野八一無職次田ミツ金二他二ケ所を急襲し。次田宅から五CC空アンプル二十本の他反渡り二十センチの短刀一振同字七三無職菅野富江(三五)方から注射器一組を発見押収し。次田を覚せい剤取締法違反並に統制剣類不法所持現行犯で菅野を覚せい剤取締法違反現行犯でそれぞれ検挙した他更に同市大平三十七工谷口弘(三九)方の捜索を行つたが発見されなかつた

市民課に窓口増設

平市役所に新設された市民課では玄関側の受附だけでは大世帯になつた事務の関係から手続混雑を緩和するため庁内廊下側の窓口を廃止して同課東方硝子戸側に現在の受付カウンターから三間半、間隔四尺程の長いカウンターを設置することになつたこれが出来れば同課内ではやたらにとまどいすることもなく容易に手続を済ませられるというもの。

同課では同設計を建築課に依頼していたが、この程完成したので市の認可があり次第工費五万円でとりかゝる訳であるが大体三日で出来上る予定で特に床板では雑音が激しいというので床にリノリユームを敷くことに計画している。

石城教委に小松校長

先きに県教委石城出張所主事鈴木武雄氏の県教委保体課主事栄転に伴い空席であつた後任については、とやかく噂されていたところ三日県教委会ではこれに対し次の通り教員異動を発令した。

◇県教委石城出張所体育指導主事に小名浜第三小校長小松藤次郎氏、◇小名浜第三小校長に東白川郡宮本村大久田小校長上遠野進午氏、◇東白川郡宮本村大久田小校長に小名浜一中教諭山口市郎氏。

作文研究会

研究協力学校作文研究会は十三日午前九時から平三小に同研究関係職員約二十五名が集まつて開く。

石城町村で
吏員の合同大運動会

石城町村会では四日午前九時半から市町村職員体育大会のプログラム作成委員が地方事務所会議室に集り「大会運営員」「大会々長その他の役員選定」のほか競技プログラムを決定した。同委員会から過日の平商高を再び変更して同日午前九時半から大会々長に諸橋平市長を推選、平第二小校で開催することになつた。副会長には高木町村会長、内郷、常磐、磐城の三市長並に花沢四倉町長と五氏の顔振れを揃え

プロの中にも就役、収入役対抗「燈台もと暗し」、市町村対抗「八〇〇米継走」、四十五才以上の「二〇〇米個人競走」のほか市町村議長対女子職員の「ボール・ケリ」団体競技などに加えて今年の大会から特に仮装競演「我等の御典」を折り組み二十種余りの番組を編成市町村合同体育大会としては第一回の催しでもあり郡下一丸の振興を趣旨とした有意義な一日を楽しもうとするものであり、一千五百名の職員の参加と合わせて盛会が予想されている

秋の大掃除

新市発足と共に各家庭も新しくしよう、と平市市民課では市内の秋季大掃除日程を次の通り決定、来る十一日から実施される事になつた。

▼十一日（月曜日）三十米道路を境界とした東方部で十六、十七区も含む▼十二日（火曜日）同西方部で十四、廿四、廿五、廿七区も含む。▼十三日（水曜日）平鎌倉区。▼十四日（木曜日）飯野全区。▼十五日（金曜日）神谷全区。▼十九日（火曜日）豊間、高久両支所管内全区▼二十日（水曜日）草野、夏井両支所管内全区。

妻恋しさの狂言？
好間の男駐在所で服毒自殺計る

四日午前十一時ころ好間村上好間空山無職堀井康人さん(四四)は平署上好間駐在所を訪ねて突然「いみん薬イソミタール十錠を飲み自殺を計り大騒ぎとなつたが好間診察所に収容手当を加えた結果一命は取りとめた。

同人は酒好きの上に職もなく中学校一年生の長男を頭に五人の子供を抱え、生活扶助を受けるかたわら失対にでている妻ふじ江さん(三〇)の収入でかろうじて一家その日の生活をさいていたものだが妻ふじ江さんが失対現場で一緒に働いていた某(三〇)と良い仲となり、五日ほど前に五人の子供と夫を置き去りに、こつそりかけ落ちしてしまつたのを苦にしたものと言われ。

同人のポケツト内には「妻よ早く帰つて来い、帰らなければ死んでしまう」との遺書が残されていた。

常磐市の土木委員会

常磐市の土木委員会は、六日午前九時から同市役所会議室に開き、十四、五号台風による災害復旧工事について協議する。

十月平競輪

十月平競輪は（前節）九、十、十一の三日間（後節）十六、十七、十八の三日間開催される。なお平競輪九月の売上げは三千五百万円で純益百八十三万円であつた。

青年学級運営委員会

常磐市の青年学級運営委員会は、十四日午后六時半から磐本公民館に開き、出席率の向上を図るためにカリキユラム編成、講師選定を如何にすればよいかについて協議した後、合同学級編成について討議する

青年学級生徒総會

常磐市の青年学級生徒総会は、十七日午后六時半から磐本公民館に開き、青年学級の合同運営及び与論調査について協議する

火薬取扱主任試験

昭和二十九年度第一回火薬類取扱主任者試験は十月二十四日、二十五日実施されるが取扱従事者の質的向上を図り併せて優秀な受験成績を期待しているが試験要項が左記の通り決まつた。

一、日時及会場　◇十月十三日午後一時―四時半迄◇十月十四日午前九時半―四時迄

二、会場　◇石城地方事務所第一会議室

三、講習内容及講師　◇十月十三日火薬類取締法概論永山主事◇十月十四日一般ノ薬学概論東京大学教授山本祐徳

舊役員責任で辨償
大野農協 使途不明の三百万

つきり判らず困つていたものである。

あす映画大會
トヨタ自動車提供

福島トヨタ自動車会社平営業所では六日午后六時半から平市公会堂で「自動車の出来るまで」＝東洋一の自動車工場＝ほか天然色映画及びマンガ映画など数巻を一般に無料公開する、なお七月には同社名古屋本社技術陣を動員して自動車の巡回サービス班を繰り出しお得意様の自動車無料診断、相談サービスを行うことになつている。

総務部長に長谷川氏

常磐市役所では四日所内の事務刷新を図るため次の人事移動を発令した、

▽衛生課長豊田ヶ男（前商工、農務課長）、△商工課長長久保実（前衛生課長）、▽農務課長高田弼内（新起用）、

なお同市の総務課長には県道路課長の長谷川重蔵氏に内定中だが、近々中に発令されるもよう

少年図書部会

常磐市漫本公民館の少年図書部運営委員会は、五日午后三時から同館で開き、図書週間及び文化祭行事について協議する。

天氣予報

（明日）南東の風くもり時々晴れの天気ですが後になつて雲が多くなつて来ましよう。

（海上）明日は日中多少風波がありましよう。

知る自由知らせる義務の民主國
新聞週間標語

『『『

時出 しい思想に 出思 対する、有形無形の圧 けの 迫は目に余るものがあ か代 つた、ことに教育者などは自分の立場の保持に窮々として、多少でも赤に類した本でも読んでいようものなら、生徒を教導することを忘れて一も二もなく赤いレッテルをはって、社会へほうり出してしまったものである、無情という

視學に榮轉したS教諭 秘められた赤い悲劇 【35】

K君が、先輩から借りたレーニンの書を読んでいるところを校長に発見され、それ以来彼の履歴には〝赤化思想〟というレッテルがついて廻り進学、就職ことごとく閉め出しを喰ってしまい泣く泣く育春の希望をかなぐり捨てゝ労働運動に走り、挙句の果て幾度か投獄の末、獄中で結核に冒され、のたれ死に同様二十有才を最後に散ってしまった実話がある、坑夫の子として生れ貧乏家庭から当時の中学にまで入学させてくれた両親を安心させてやろうと、磐中卒業後小学校教員を思い立ち、福島師範二部を受験したが、不合格だったので、一ケ年間好間小校に代用教員として勉学し、翌年また育山師範を受験した、受験前に校長室で開始を待っていると校長室へ来いと小使いが呼びに来た、何事だろうと行ってみると、ヤブから棒に〝君は試験を受ける必要ないから帰り給い〟と受験をことわられた、何んのことか判らないので理由を聞き糺してみると、磐中からの成績証明書に〝赤化思想〟と朱書してあると言う、それなり彼は代用教員も辞め、社会運動の先鋒を訪ねて、「世間がそう見るならおれは社会主義者になる」と泣いて友人に訴えて、思想運動に走ったのである、こうした歩み方をして労働運動に走った学生がすくなくなかった、これは一体誰の罪だったろうか？学務部長に栄転した日兄も、赤いレッテルをはられて追い出された一人であったのである、意志の強い彼であったから、このレッテルを十幾年の涙の苦斗でぬぐい落して立ちあがれたのであるが、大半は中途半途な生活に追いやられてうらぶれた生活にくち果てたのである、それを思いこれを思うとき、日兄の心は平々に乱れたに違いない、着任後一週間を経ずして結論が出た、S教諭は県視学に栄進したのである、発令前に日兄は僕を呼んで、

〝S教諭は、あれ以来自分の思慮の浅さを後悔し、勉強したそうだ、甲斐あって彼の思想は立派なものだ、明日視学に発令することにした〟

と話してくれた、翌日の新聞にはS教諭栄転のかげに秘められた、日兄との十幾年間のいきさつを特種として書かれてあったのは勿論である。

（続）

貧困故の悲劇

平和を破つた不況の嵐

内郷市白水入山七二採炭夫古田昌孝さん（三〇）の妻トク子さん（三二）は夫が勤務している同宇の入丸炭砿がデフレと台風被害の二重の暴風に追たれられ遂に廃山の浮き目に陥し込まれたことから、四才を頭に乳呑子を抱えてのどん底生活に堪え切れず、去る七月末日乳呑子を夫のもとにあずけ東京方面で出稼ぎすると家を飛び出し、八月一日から九月十五日まで友人の神奈川県川崎市南町九七勝又君枝さん方に同居して東京都千代田区有楽町の菜店で働き家計の一部を仕送りしていたが。

残された乳呑子と四才の子供を抱えては仕事も休み勝ちで難渋しているとの夫からの再三の手紙で去月十六日帰宅、十日ばかり嬰児と夫の世話をしていたと思うまもなく、じつとしていれば餓死する〝少しでも家計のタシにしたいから働きに出して下さい〟と言い残し夫のとめるのも聞かず、去月二十七日午前七時ころ窟のまゝで再び家出してしまった。

青年活動の強化

常磐

常磐、磐城両市教育委員会共催の青年連絡協議会は三日午前十時から湯本公民館に両市の教育委員、社会教育委員、市青連、青文協役員ら八十名が集つて開かれ、青年会組織、運営上の悩みなどについて協議した結果、発足してから日が浅いので組織はまだ弱体であり対外的に活動が一般にアッピールしていないので、魅力ある事業を計画して総合訓練するとともに文化団体としての存在を認識してもらい、協力態勢をつくつて醸成してもらうような環境をつくるべきだと結論すげられ、

青年会の総合的活動を活発ならしめるため、今後も機会あるごとに連絡会をもち運営上の悩みを討議し合い文化運動の向上を図ることになつた。

教育研究大會

二十日 平一小

第四次教育研究大会は二十日平第一小学校で開会することに予定されているが、大会実施要項が次の通り決まつた、

▽第一部会

「人権を尊重し国際教育を深めるための教育」司、会叶多（二中）指導者、鈴木（一中）長谷川（六小）第二部会

「合理的な思考力や科学的精神を培うためにはどうしたらよいか」

司会　金成（三小）、指導者　吉田（四小）、西巻（五小）、大野（平工）第三部会

「情操を豊かにし創造的で健康な青少年を育てるための教育」

司会　金成（四小）、指導者　新家（三小）、草野（二中）、児玉（盲）、

▽第四部会

「子供の基礎学力を育てるための教育」

司会　藤田（三中）、指導者　湯山（二小）、薬谷（出張所）、

▽第五部会

「父母と教師、青年と教師の結合を強めるための教育活動と教育制度に関する問題」

司会　山名（二小）、指導者　菱沼（三中）、佐藤（一小）、服部（平商）、

12市對抗野球へ

常磐、内郷の陣容決る

一、（二塁手）蔵本勇、（三塁手）出沢静吉、蔵本光夫、（遊撃手）古賀春人、（左翼手）松崎圭裕、（中堅手）出沢政雄、（右翼手）山崎義行、鈴木富房、坂元義一、

▽内郷市チーム

（部長）神好一郎、（監督）武笠茂男、（助監督）滝井武男、（主将）島居兵治、（投手）久保孚、永山衛三、本郷十二郎、阿部国雄、（捕手）森田政一、中目正一、（一塁手）首藤敏夫、魚居兵治、（二塁手）野口渉、宮沢信雄、（三塁手）藤崎徳生、（遊撃手）遠山啓、（左翼手）武笠茂男、大楽広来る十五日から三日間、県庁新築落成記念行事の一環として県営信夫ケ丘球場で開催される十二市対抗硬式野球大会に内郷、常磐両市チームが出場することになり、五日午后一時から磐炭砿のホームグラウンドである浅貝球場で合同練習を開始することになつた、両市チームのメムバー次の通り、

▽常磐市チーム

（部長）朝妻仲治、（監督）坂元義一、（助監督）小野瀬敏、（主将）須藤大輔、（投手）大沢紀三男、上面博、沼田次男、長野勇、（捕手）須藤大輔、通田良明良明、（一塁手）小野正（中堅手）山城享、（右翼手）遠藤久一。

性犯罪対策協議会

中学校長会主催の従せい剤性犯罪対策協議会は来る十二日午前九時から平二小校で開くことになつたが、

当日は県少年監察所井上所長と県教委指導主事小関富男氏が講師として出席し、「個人の性格指導、社会更生」などについて講演する。

大谷石

平磐電66

△二日夜十二時ごろ内郷市内町小校校庭内に散在してムシロ布団をかけて安眠している少女三人を警固中の内郷署員が発見、職務質問して調べたところ同市白水浜井場同校六年生紺野美也子（二三）同宇五年生白井キヌ（一〇）の三少女で三日同校の秋季運動会を見る家族達の観覧席をとるため、両親と相談してムシロを持ち出し寝ていたことがわかつた、△同女少らは取調べ係官に対し〝どうしても帰れない、明日の朝まで野宿する〟と強硬なので、係官もサジを投げ密かに近所の常磐炭砿西区世話所員に少女らを監視するよう要望して立ち去つたが、ヤマの街内郷でなければ見られない風景だと苦笑しきり、

珠算検定試験合格者

平商工会議所主催の第二十二回珠算能力検定試験は四日午前九時から平商高で二、二五七名の受験者を集めて行なわれたが結局全体の三割二分五厘に相当する七三一名の各格者が決定した。なお一級合格者は四十五名中一名、二級は二八九名中二九名であり受験者総数に対し僅か一割二分の比率となつている。各一、二級合格者は次の通り、

▽一級　内郷市佐藤英美子、

▽二級　山崎光雄（常陽平支店）富岡敏子（平市）大河原美一（内郷市）渡辺武（同）船尾正通（平商）村上清勝（同）小針利男（同）鵜沼清（常磐市）進藤文子（同）寺島文雄（平市）